



市議会だより



1月

22日 香川県市議会議長会議員研修会

23日 まちづくり調査特別委員会

29日 議会運営委員会

30日 教育民生常任委員会

2月

6日 行財政改革調査特別委員会

9日 議会運営委員会

9日 防災対策調査特別委員会

10日 全員協議会

12日 まちづくり調査特別委員会

13日 議会広報委員会

16日 建設経済常任委員会

16日 議会運営委員会

17日 臨時会

19日 後期高齢者医療広域連合議会

20日 三豊市・観音寺市学校組合議会

香川県市議会議長会議員研修会

第7回目の議員研修会が、去る1月22日、県内8市の市議会議員を対象に、高松市において開催されました。

今回は、『分権時代の地方議会と議員像』と題して、長年、全国市議会議長会事務局に勤務されていた議会、政治関係に知識・経験ともに豊富で、また、著書「新しい地方議会」等を執筆された「加藤幸雄氏」を講師に招いての、大変有意義な研修でした。

その研修内容の概要は、次のとおりです。

一、委員会制度について

委員会は非常に重要であり、迅速・専門的・柔軟な審査が必要である。

二、充実した地方自治の実現

「地方自治は、国家を強くする」という観点から、規制緩和・地方分権などにより、小さな政府を目指しているのは、世界的な潮流であるが、我が国の場合、地方分権といっても財源が無いので、本当の意味での分権には、なっていない。財源とともに、法の整備が今後の課題である。

また、情報公開の面では、

公開請求がある前に、公開するように努力するべきである。

三、地方議会の役割と改革

議会と行政は両輪であるので、行政の抑制・監視機能は当然であるが、議員提案での条例制定、市民と一体となった地方議会、また、議会基本条例の制定等々が今後の課題である。

四、新しい議員像

現代の議員は、マニフェスト制によるべきであり、議会が主役の立場から、市民の目線に立った大局的・先見的な政策通の議員像が求められる。

本山小学校が議場見学

1月26日(月)午後、豊中町の本山小学校5年生25名が、議場の見学に来ました。

「総合的な学習の時間」において、福祉について学習するため福祉課を訪れたあと、議場の見学に来たものです。

子どもたちは、議場に入りなり「わあ、きれい」「広いなあ」と、初めて見る議場に驚きながらも、思い思いの席に着き、議会の役割・議場の設備等について、議会事務局職員の説明を真剣に聞いていました。



議員席はちょっと緊張します



市議会議員になったみたい

子どもたちの中には、「市議会議員になれるかなあ」と言う子もいて、今回の議場見学が、市議会や市政に関心を持つ、ひとつのきっかけになってくれればと思います。

三豊市議会だよりの発行・編集は

三豊市議会・議会広報委員会

〒767-8585 三豊市高瀬町下勝間 2373 番地 73・3009